

ZEH-M（ゼッチ・マンション）事業への取り組み

2024年5月24日

総合地所株式会社

代表取締役社長 梅津 英司

■ZEH-M への取組計画

国土交通省は、2030年に目指すべき住宅・建築物の姿として、新築される住宅はZEH基準の省エネ性能が確保されることと位置づけております。

当社は長谷工グループのCSR方針に基づきグループのデベロッパー会社として、今後全国主要都市で供給するマンションについて、ZEH化を進めて参ります。

■ZEH-M 導入計画

当社が主体となって開発する新築マンションについて、2022年度以降に設計着手する全ての分譲マンション・自社保有賃貸マンションをZEH-M Oriented基準を満たしたものとしていきます。

<ZEH-M Oriented 導入販売中物件>

【首都圏】

◎ルネ花小金井ザ・レジデンス

総戸数：162戸 竣工年月：2025年2月（予定）一次エネルギー削減率：23.0%

◎ルネ松戸みのり台

総戸数：173戸 竣工年月日：2026年2月（予定）一次エネルギー削減率：26.0%

【関西圏】

◎ルネ江坂 江の木町

総戸数：149戸 竣工年月：2024年12月（予定）一次エネルギー削減率：29.0%

◎ルネ鴻池新田

総戸数：201戸 竣工年月：2026年1月（予定）一次エネルギー削減率：31.0%

【東海圏】

◎HONOKUNI RESIDENCE

総戸数：156戸 竣工年月：2024年10月（予定）一次エネルギー削減率：27.0%

等

■SDGs への貢献について

長谷工グループは、SDGs（国連の持続可能な開発目標）の17目標のうち、事業と関わりの深い10目標に寄与する活動を行っております。

総合地所はグループのデベロッパー会社として、ZEH-Mの普及を通じてSDGs目標に寄与して参ります。

